

◆本庁舎移転新築、安易に進められる社会情勢ではありません！

市のこの計画、予算・スケジュール、社会情勢からして無理な事は明白。

まず現庁舎の耐震・延命化をはかり、仕切り直す事が必要です。

「本庁舎等整備基本構想」の概要

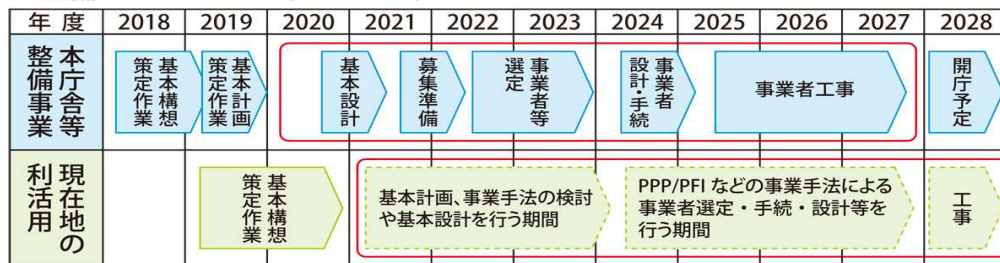
■事業費(概算)の試算

建設工事費	建物(25,000㎡)を建設する費用	150億円
外構工事費	本庁舎周囲の屋外スペースの通路や屋外駐車場、植栽など(9,000㎡)を整備する費用	3億円
調査・設計費	調査等の業務(基本計画策定、事業手法調査、地盤調査、アドバイザリー業務等)、設計業務(基本・実施設計、工事監理)などに要する費用	4億円
備品更新費(初度調弁)	備品更新に要する費用(建設工事の3%で試算)	5億円
移転費	引越に要する費用(1.5万円/㎡で試算)	4億円
本庁舎整備に関する事業費		166億円



深沢地域整備事業用地利活用後のイメージ
=鎌倉市役所提供

■整備スケジュール(イメージ)



○:事業手法(例:従来方式、PFI方式)などにより異なるため、関係する事業の進捗に併せて、今後、検討する

◆本庁舎はどうする(長嶋の3つの提案)

1,分散化(①コンビニ支所+②複合化+③現庁舎小規模活用)

・コンビニ等の空き店舗、空き家、自治会館等活用して小さな分庁舎設置

⇒日時を決めて職員が各分庁舎を巡回して様々な相談にのる。

⇒AI、ICT化による手続き・事務処理は効率化できるはず。

・各機関、施設と共同化(例:保健所・社協等と福祉部、学童施設と支所等)

・現庁舎は小規模化⇒市長室・議会、国際交流・歴史文化拠点として活用

⇒現庁舎は鎌倉の一等地。価値を活かせる活用が必要。

2,大船・鎌倉二拠点化

東口横の土地再開発に合わせて駅直結総合庁舎設置。

3,現地建て替え

3階建てで延べ床面積 17,000 m²程度の施設は建設可能。

賃貸でやる事を検討するべき。賃料年3~4億円使っても安上がり。税収入もあがる。



我人に媚びず
富貴を望まず

◆鎌倉市議会議員 長嶋竜弘

(完全無所属・4期目)

1964/6/23 杉並区生まれ、稲小⇒御中⇒茅ヶ崎高校⇒和光大学
元道の駅店長、西友社員、東急ハンズ社員、さいか屋社員
自転車整備士、市民活動多数

我人に媚びず、富貴を望まず!

◆本庁舎深沢移転は地方自治法4条違反

↑私は議会の場においてこの事をずっと申し上げています。

第4条 地方公共団体は、その事務所の位置を定め又はこれを変更しようとするときは、条例でこれを定めなければならない。

② 前項の事務所の位置を定め又はこれを変更するに当つては、住民の利用に最も便利であるように、交通の事情、他の官公署との関係等について、適当な考慮を払わなければならない。

③ 第一項の条例を制定し又は改廃しようとするときは、当該地方公共団体の議会において、出席議員の三分の二以上の者の同意がなければならない。↓↓↓

・交通の事情が住民の利用に最も便利では無い事は明確です。

・他の官公署の移転予定はありませんので考慮はされていません。

※官公署⇒警察、保健所、社協、商工会議所、観光協会など。

⇒この状況にも関わらず、議会で2/3の議員(18人以上)が賛成して可決した場合は、市長と賛成した議員は訴えられる事になるでしょう。

◆現在の経済情勢からして深沢移転は財政面で困難

円安、コロナ禍、ウクライナ紛争などの影響で、建設コストは大幅増加する事は目に見えている。また、我が国はスタグフレーション状態に陥り、経済活動・市民生活への対応の為の公的資金投入は避けられない状況になると思われる。歳入への影響も多大であると考えられるので、財政面から本庁舎移転はできる状況では無いと考えます。無理やり進めたら、市民生活に大きな影響を及ぼします。
来年度以降の経済情勢と予算内容、議員賛否にご注目下さい。

◆これで良いのか鎌倉の観光施策、大河ドラマ館の大失敗！

観光地鎌倉は見た目は良く見えますがあまり良い状況とは言えません。安近短のただの物見遊山の観光客が沢山来るだけの観光地化が現状。

コロナ禍で観光客数は 1/3 以下、しかし法人市民税は落ち込んでおらず、鎌倉市の一般会計予算は令和 4 年度過去最高額、市の貯金である財政調整基金も約 60 歳円と過去最高額←これ、沢山観光客が来ても税収入には寄与していなかった事が良くわかります。

地元企業や商店にお金はあまり落ちていない。最近では市外の企業特に外資参加が目立つ。鎌倉市民から見たら、混雑、ごみ、騒音などが増えるだけで良い印象が持てないだろう。市も質の改善、分散化を言っているが口だけ。いくら言っても具体的な施策をやる気がない。



大河ドラマ 2 年間の予算は約 6 億 6 千 500 万円。ドラマ館入場料 800 円平均で 50 万人の予定が、このままではせいぜい半分程度。様々な雑収入があったとしても、**大赤字**。地元企業や商店にはあまりお金が落ちていない。

私はドラマ館など NHK と関連企業に吸い上げられるだけだから、やるべきでは無いとつくづく言ったが、全く聞く耳持たない。

市民の血税でドラマ館やっておきながら、観光客と市民の入館料が同じ、と言うのも許せない。こういった、松尾市長が近年目立って予算措置をしている、一部の企業への利権誘導の市政運営は辞めるべきである。

◆市民環境常任委員会で所管事務調査

鎌倉の観光商工を良い方向に進める為に、議会としても様々調査・議論して、何らかの提言をして行こうと、1 年かけて議会閉会中も活動していく、「所管事務調査」をやりましようとして私が提案して現在実行中です。



2022/8/4



2022/8/23

↑委員会での議論ブログ掲載中

◆ワクチン被害者遺族会「繋ぐ会」を結成、集団訴訟に向けて立ち上がる！

遺族会結成記者会見動画



接種後死亡報告事例 1878 件



健康被害救済制度認定 996 件



大手メディアは報道しませんが、大変多くの事例が出ている事を知ってください。実態は長嶋のブログに掲載しています。

◆コロナワクチン接種後死亡者遺族ドキュメンタリー映画・上映会

鎌倉で接種4時間後に亡くなった13歳の少年と同じロット番号 FK0108 を接種3日後に亡くなった宮城県の須田さん奥様に登壇してお話頂きます。
歴史上最大規模の薬害が起っています。 **この映画で事実を知ろう！**

真実を教えてください2

コロナワクチン接種3日後
私たちの愛するパパは
この世からいなくなりました。

パパ もう一度あなたに
会いたい...




スケジュール



日野市議会議員
池田としえ



鎌倉市議会議員
長嶋竜弘

09:30~受付開始
10:00~上映会
12:00~休憩
13:00~池田議員 講演
14:30~長嶋議員(進行)
池田議員
須田睦子さん(被害者遺族)
16:00~質疑応答
16:30~終了

参加 URL
<https://forms.gle/LYc3nssicrbhgz3s7>
参加 QR コード

11月19日(土)

参加費 2,000 円※当日可

鎌倉芸術館 小ホール

鎌倉市大船6丁目 1-2

主催 NPO 法人 Zen 問い合わせ先: 090-9946-1153 (山本)